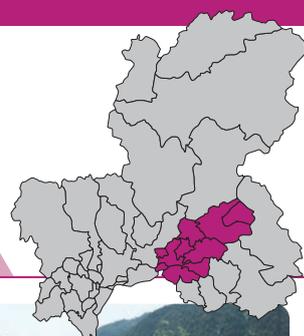


F 可茂地域交流会



先人の営みに感謝を込めて
創ろう未来に輝く田園・里山を

可茂地域は、都市部から平坦地、里山に至る多様な地理的条件のもと、豊かで多彩な農業が展開されている地域です。

南部では、都市化が進展する中、稲作を基盤に、野菜、果樹、花き生産が盛んに行われ、地域の食文化と結びついた飛騨・美濃伝統野菜など特色ある農産物づくりや、酪農、養豚、養鶏が営まれています。また、県農業大学校、県立国際園芸アカデミー、農業高校など、担い手育成の拠点機関が集中しています。

北部は、今なお里山の暮らしが息づく多くの集落が点在し、茶やトマト、肉用牛を中心とした営農が地域の産業として根付いています。近年は、農村の魅力に触れる体験をきっかけに移住定住者が増加するとともに、都市部からのIターンによる農業者が活躍しています。



白川茶



どうじょうほちやがき
堂上蜂屋柿

11月10日(木)／情報交換会

- 全体会** (会場:岐阜メモリアルセンター) 15:30終了
- 情報交換会** (会場:シティホテル美濃加茂) 18:30~20:30
- 宿舎** (シティホテル美濃加茂、ホテルルートイン美濃加茂)

11月11日(金)／現地研修会(全2コース)

コース

F-1

担い手の育成拠点と若い力の芽生えコース

地元若手農業者グループによる地域活性化、農業高校生による牛の高等調教「碁盤乗り」、飛騨・美濃伝統野菜でもある堂上蜂屋柿の取組みを紹介します。

- 宿舎 → ① 杉原千畝記念館 (8:00) → ② 県立加茂農林高等学校 (9:00~9:30) → ③ みのかもファーマーズ倶楽部 (10:00~11:00) 会場: 県立加茂農林高等学校 → ④ 堂上蜂屋柿ほ場 (11:15~11:45) → ⑤ 日本昭和田【昼食: 地元食材バイキング料理】 (12:00~13:00) → ⑥ ぎふフラワーフェスティバル (13:30~15:00) 会場: 花フェスタ記念公園 → JR岐阜駅 (16:00)

① 杉原千畝記念館 (八百津町)

第二次大戦中、ビザの発給により多くの難民の命を救った杉原千畝の功績を紹介する記念館です。

② 県立加茂農林高等学校 (美濃加茂市)



人気農業アニメの舞台となった農業高校で、牛の高等調教である碁盤乗りを披露します。

③ みのかもファーマーズ倶楽部



加工品の開発や食農教育、地元高校生の研修受け入れに取組んでいます。

④ 堂上蜂屋柿ほ場 (美濃加茂市)



千年の歴史と伝統を誇る堂上蜂屋柿は食の世界遺産「味の箱舟」に認定されています。

⑤ 日本昭和田 (美濃加茂市)



昭和30年代の農村を再現した歴史体験型テーマパークで、地元食材を使った昼食を提供しています。

⑥ ぎふフラワーフェスティバル (可児市)



世界最大級の規模を誇るバラ園がある花フェスタ記念公園で、岐阜の花を紹介します。

清流の恵みを活かした地域づくりと有機の里コース

環境に負担をかけない農業を通じた都市部との交流・移住の取組みや、水田作業受託や特産品販売など地域全体で稼ぎ地域を支える全村的取組みを紹介します。

宿舎 → ① 白川町有機の里づくり協議会 (8:00) (9:50~11:20) 会場: 黒川東座 → 大豆栽培ほ場 (11:30~11:40) → (株)ふるさと企画【昼食: 地元食材バイキング料理】 (11:50~12:30) 会場: レストラン味彩 → ② (有) 新世紀工房 (12:45~13:10) 会場: 道の駅「茶の里東白川」 → ③ 杉原千畝記念館 (14:40~15:10) → JR鷺沼駅 (16:00) → JR岐阜駅 (17:00)

しらかわ
① 白川町有機の里づくり協議会 (白川町)



環境に負荷をかけない農業を通じた消費者交流、就農希望者の研修や移住の受け入れを実施しています。また、消費者から会員を募り、安全安心な大豆を提供する「大豆畑トラスト」を行っています。

② (有) 新世紀工房 (東白川村)



白川茶の製造、特産品販売などを行う第3セクターの会社です。

すぎはら ちうね
③ 杉原千畝記念館 (八百津町)

第二次大戦中、ビザの発給により多くの難民の命を救った杉原千畝の功績を紹介する記念館です。

世界かんがい施設遺産

岐阜県が世界に誇る歴史と文化 ③

曾代用水

曾代用水は、約350年にわたって農業の発展に寄与してきたことや、農家主導で建設された「百姓相対用水」という全国的にも珍しい用水であることが評価され、岐阜県で初めて世界かんがい施設遺産に登録されました。

2015年登録

